

## KDLinX クラウドシステムのセキュリティについて

本書は、KDLinX クラウドシステムと一般的なネットワークカメラのセキュリティの相違点について記述します。

KDLinX クラウドシステムは、以下の処理です。

1. カメラの電源が入ると KDLinX クラウドサーバに映像を配信します。
2. KDLinX クラウドサーバに保存された映像を、KDLinX クラウドアプリを使用して KDLinX クラウドサーバ経由で閲覧します。KDLinX クラウドサーバには、ユーザ ID とパスワードでログインします。

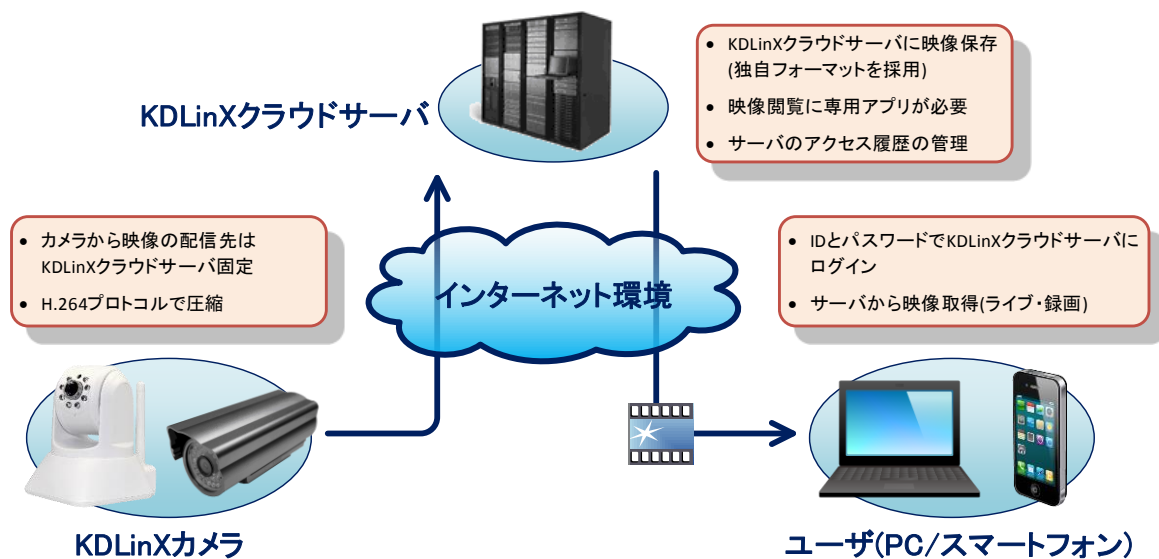


図 1.KDLinX クラウドシステム

KDLinX クラウドシステムのセキュリティポイントは、以下のとおりです。

- ✓ ユーザがカメラに直接アクセスする必要がありません。
- ✓ カメラの映像配信先は、KDLinX クラウドサーバ固定です。
- ✓ KDLinX クラウドサーバで情報管理することでセキュリティレベルを確保しています。

一般的なネットワークカメラシステムは、以下の処理です。

1. カメラの電源が入ると、カメラは DDNS サーバに IP アドレスを通知します。
2. 閲覧アプリを使用して、UID とパスワードでカメラの IP アドレスを DDNS サーバに問合せます。  
取得した IP アドレスとパスワードを使用して映像を閲覧します。

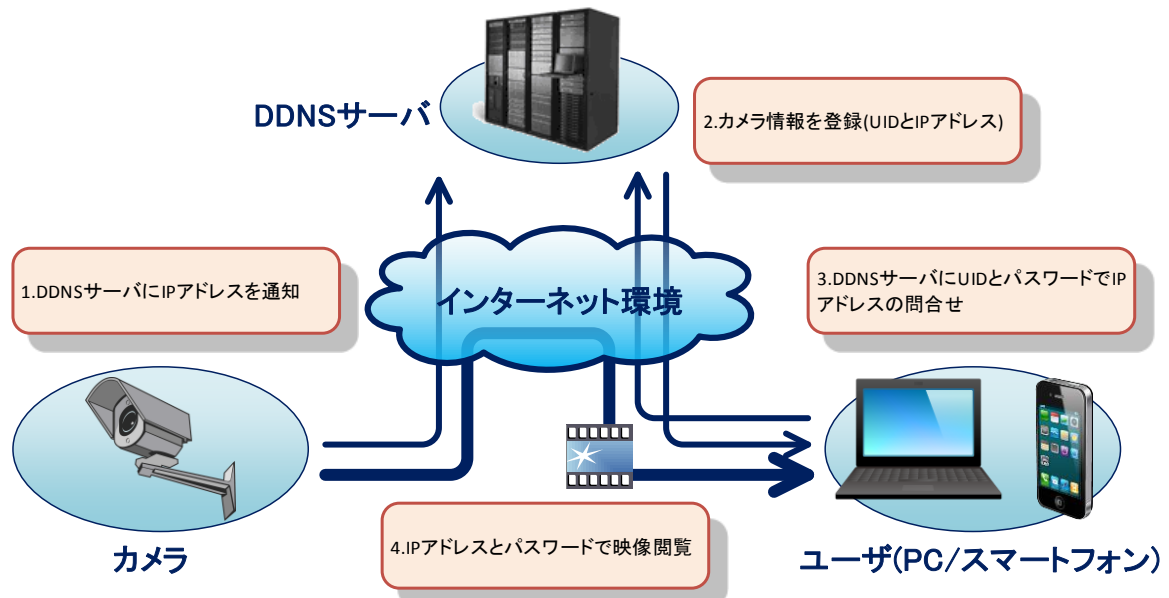


図 2 一般的なネットワークカメラ

一般的なネットワークカメラのセキュリティの問題点は、以下のとおりです。

- ✓ DDNS サーバに対して UID をランダムに送ることで、接続しているカメラの IP アドレスを容易に取得できてしまいます。
- ✓ パスワードがデフォルト値の場合、IP アドレスとパスワードで第三者が映像閲覧できてしまいます。